

テレビ診察室

平成28年 8月 7日（日） 放送分

～ かかりつけ薬剤師・薬局 ～

青森県薬剤師会

常務理事

青柳 伸一

個々の体質や副作用はさまざま

肝臓が悪いんだけど
この薬は大丈夫？

私は、卵にアレルギー
なの

いつも薬を飲むと
眠くなっちゃうのよ

私は夜勤のある仕事なのよ？
眠くなったら困る

薬が多すぎる
気がする

前に飲んだ薬で
湿疹が出たのよ



薬は毎日の生活の一部になっています

薬がいっぱい残っちゃったよ、
飲み間違ったかな？

あちこちの薬局で
調剤を受けてるけど
この薬のことはあっちの
薬局に相談かな？

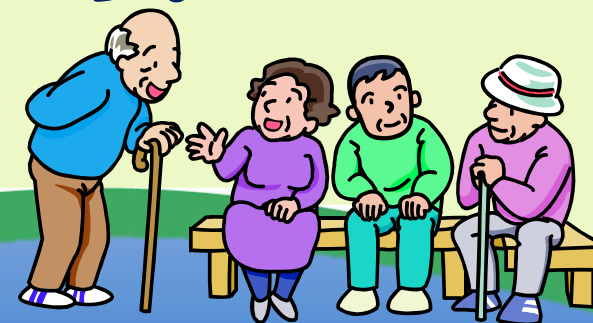
これって、
薬の副作用かな？



このサプリメントを
飲んでも大丈夫かな？
飲み合わせって
どこで聞けば
良いんだろう？

おばあちゃんの薬の事を
聞きたいんだけど…
もう、薬局は
閉まっちゃったかな？

薬には効果とともに 副作用があります。
薬と薬の飲み合わせを 相互作用と言います。
種類が多くなるほど副作用や相互作用が
問題になることも多いのです。

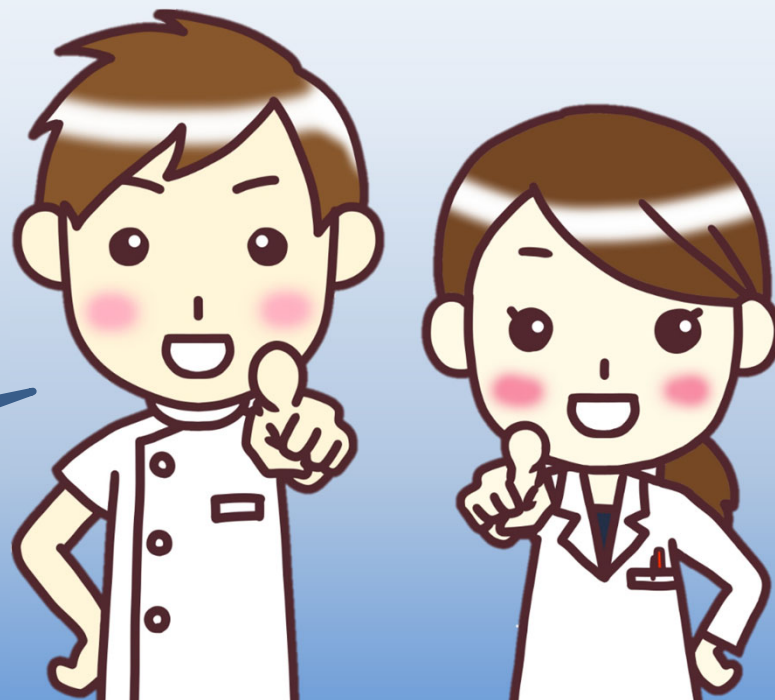


そうだ！

かかりつけの薬剤師に相談しよう

3年以上の薬剤師経験
同じ薬局に一定期間、
一定時間以上勤務している

薬を一元的に管理する
薬の事は何でも相談
同じ薬剤師が対応します



電話対応は24時間可能
一定以上の研修を積んでいて、
その資格を満たしている

患者さんが選ぶ事が出来る

青森県の薬局は 約600件もあります

皆さんの住む近くにある。
処方せんが無くても、相談
に応じます。
健康相談、血圧測定、飲み
合わせや体質についてなど
など気軽に薬剤師に相談で
きます。
例えば、海外旅行の時に、
持って行くご自身の薬の事
なども相談できます。



複数の医療機関の薬を信頼できる
「かかりつけ薬剤師」にまとめて、
調剤を依頼する事で副作用や
飲み合わせを判断してもらい、
安心して薬を飲む事ができます。



人生のライフステージや体調によって かかる病院はさまざまですよね

しかも、薬を飲むご本人はたった1人の人です

- 体質や合わない薬がある方
- 薬での副作用を経験された事のある方
- 外からは見えない障害を持っている方
- 今はお元気でも手術の経験や大きな病気をしていた方



あちこちの薬局で調剤を受けていたら、そんな大事な情報を知らないまま調剤を受けている可能性がありますか？

あなたを知っていてくれる それが「かかりつけ薬剤師」なのです

- いつも、あなたを知る薬剤師が担当します
- あなたが決める「かかりつけ薬剤師」
- 県民のみなさんから、信頼される薬剤師として、私たちは頑張ります！



一般社団法人 青森県薬剤師会では
「かかりつけ薬剤師」に
取り組んでいます

処方せんが無くても
お気軽にお立ち寄りください



「薬の事は薬剤師に聞いてみよう」